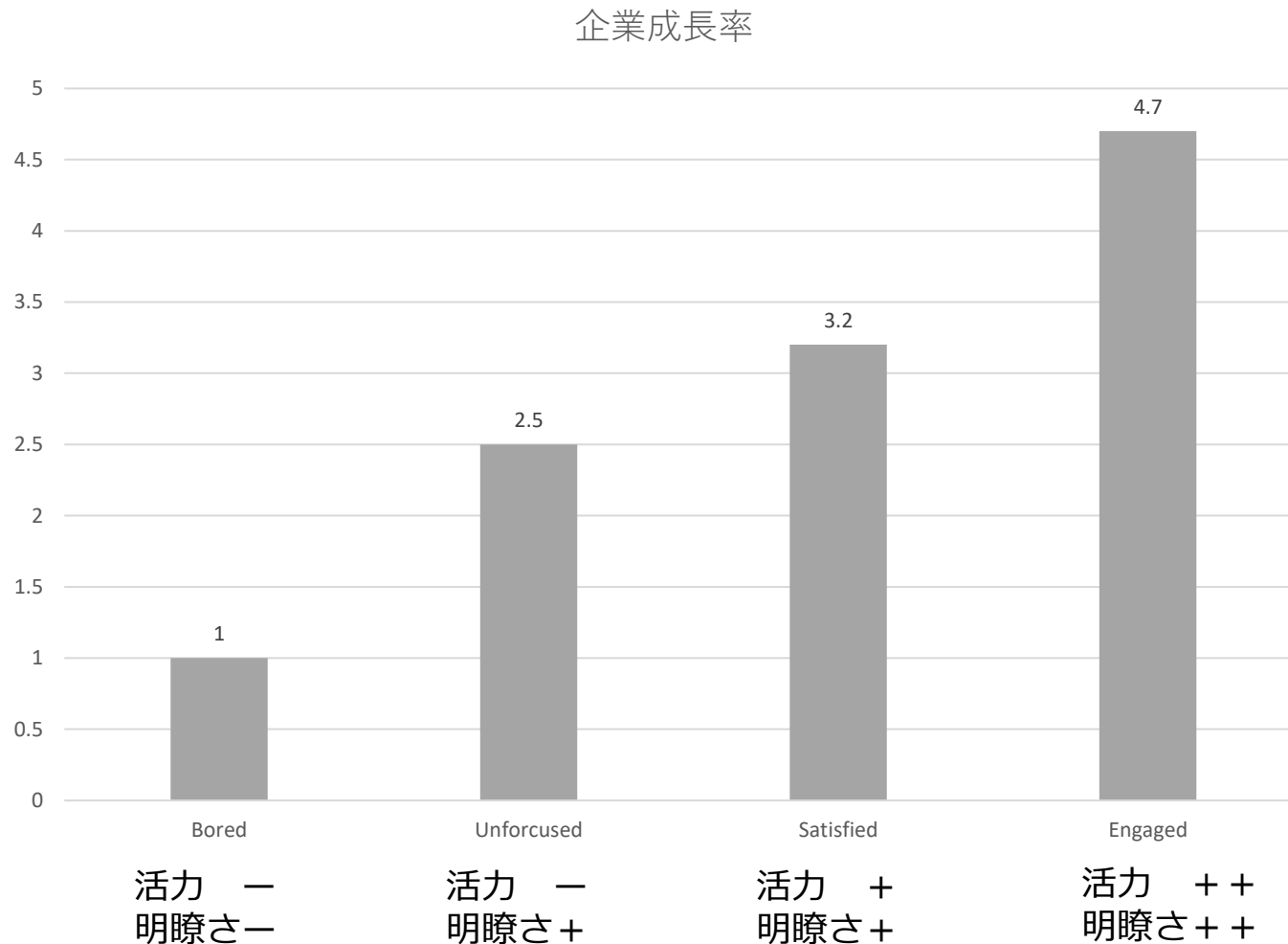




エンゲージメントを高める ワークショップ

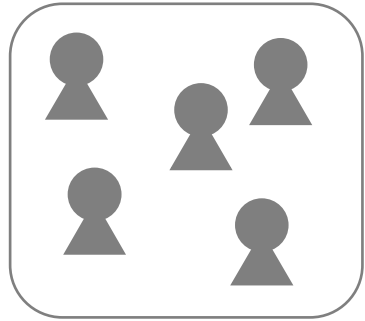
エンゲージメントと企業成長率

NetSurvey社の調査によると、「従業員の」役割の明瞭さ」と「仕事への活力」が企業成長率と大きく相関することが分かった



チームビルディング：チームの成長

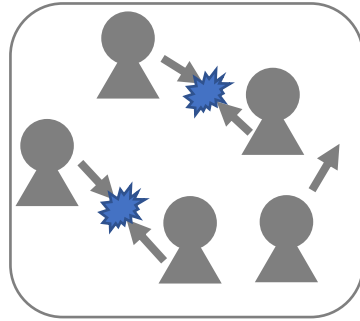
集合



チームが結成された状態

一見和やかに見えるが、遠慮しあいながらも本音を出さず様子見（緊張感）がしている

対立

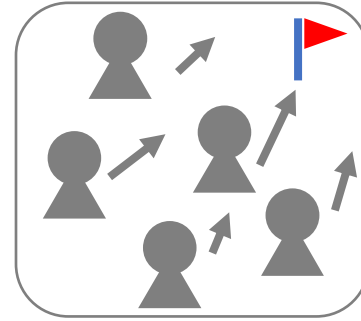


矢印が相手に向かう

意見や主張のぶつかり合いが起きる

それぞれの考え方、やり方、ポリシーの違いが出てくる。

結束



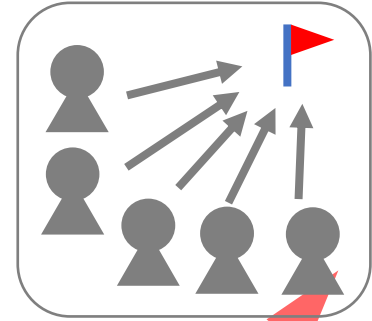
矢印が目標に向かう
たし算になる

混乱を乗り越え、役割ができ上がる

目標や情報が共有され自分たちなりの
共通言語、ルール（規範）ができる

熱狂

エンゲージメント状態



矢印が加速する
掛け算になる

チームが機能して素晴らしい成果が生まれる

メンバーが自律的に動き、責任感を持って貢献する

質より量・ハイタッチ・TeamT シャツ

心理的安全性・価値観の共有・1on1

共通の価値観・スローガン・行動指針

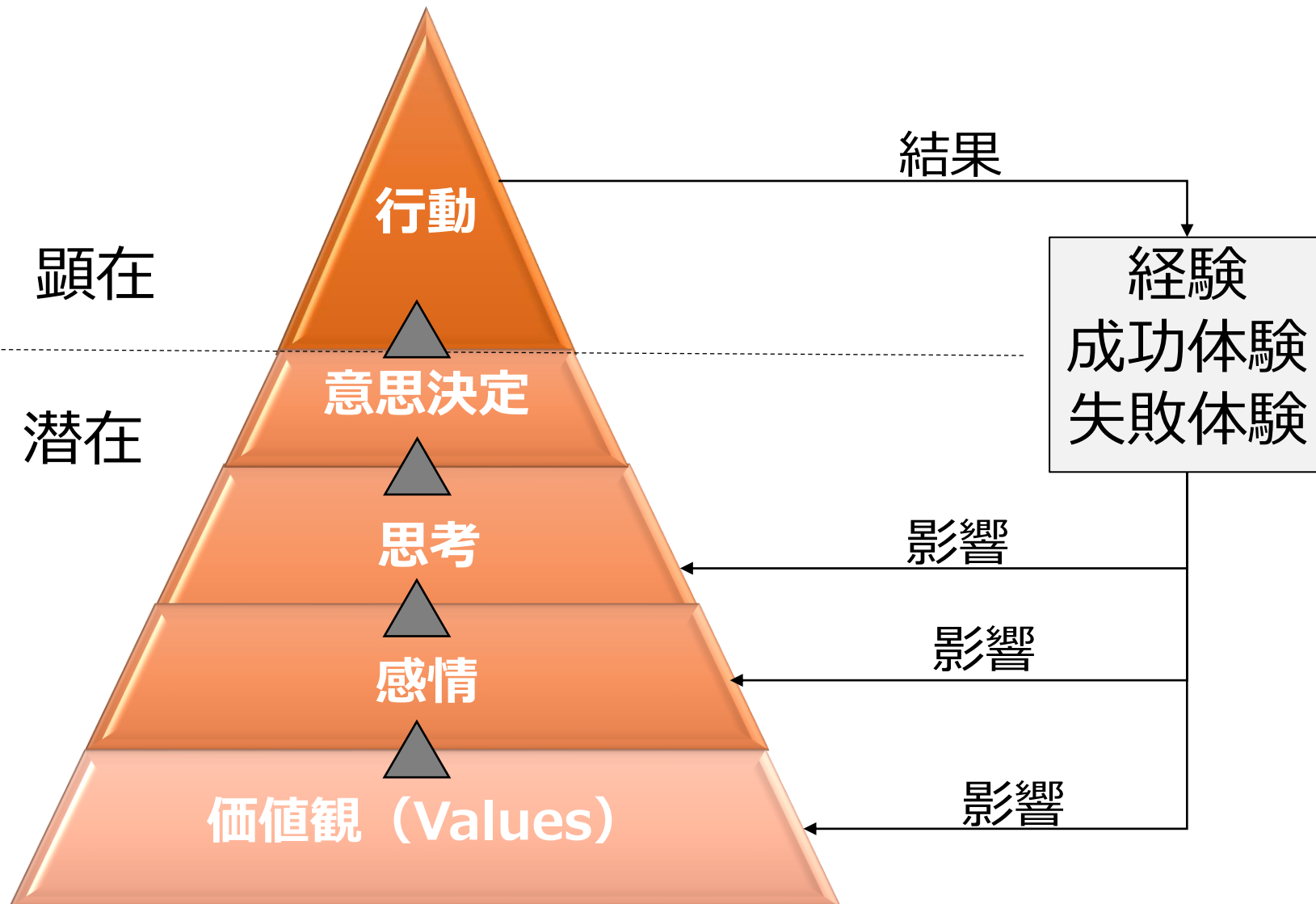
フォーミング
形成期

ストーミング
混乱期

ノーマーミング
規範期

トランスフォーミング
変態期

顕在化された行動と価値観の関係



なぜ価値観（Values）を考えるのか

様々な世代の人たちが働く世の中で予測不能な時代（VUCAの時代）と言われる現在において、強いチーム、強い企業になるために、共通の価値観をもとに判断し行動することが重要となります。

われわれは日々、価値観に基づき考え行動しています。

多くの場合、その価値観は意識されず、あらゆる判断は自動的に行われているように感じるかもしれませんが、無意識のうちに価値観を指標にして判断をしております。

価値観は個人だけでなく、家庭・チーム・企業・国家にもあります。

チームや企業においてメンバーが考え、行動するうえでバラバラの価値観で判断しているとうまくいくはずがありません。

VUCA（ブーカ）とは
Volatility（変動性・不安定さ）、Uncertainty（不確実性・不確定さ）、
Complexity（複雑性）、Ambiguity（曖昧性・不明確さ）

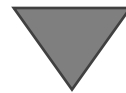
企業における価値観（Values）

わたしたちが、チームで仕事をする際に
同じ優先順位の同じ価値観を持っているとすれば仕事は容易である。

しかし、
ほとんどのチームでは、多様な（違った）価値観を持っている人々で
構成されている。

チームとして高いパフォーマンスを出し優れた仕事をおこなうためには
さらなる積極的な参加と行動につながる意思決定を行うためには、
お互いの価値観の違いを認め合い、尊重し合う必要があります。

また、意思決定のプロセスに影響を与える価値観の領域を見極め、適用
する価値観の優先順位を決め、その価値観を明確にする方法を見いだす
必要がある。



価値観が違うことが当たり前である
価値観が違うからこそ、新しいものが生まれる
価値観が違うからこそ、ワクワクする

エンゲージメントカードワークショップ

組織・チームを活性化するために心理的安全性を高めることが必須となります。
心理的安全性を高め自ら考え自主的に行動するチームにするため価値観を共有します。
価値観カードを活用して相互理解を促していきます。

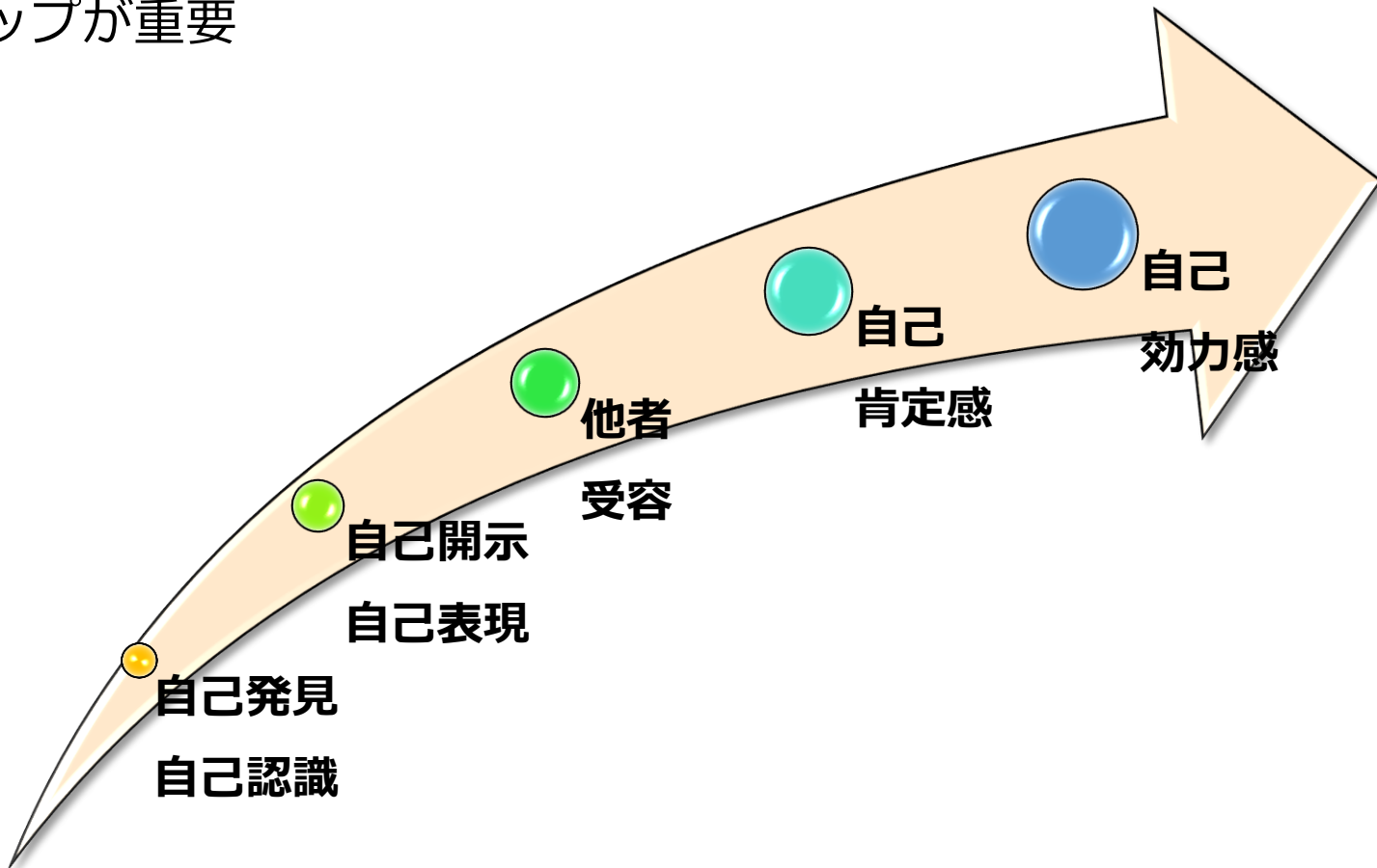
自己認識→自己開示→自己表現→他者受容→相互受容→自己効力感



心理的安全性

チームに心理的安全性があれば、
メンバーを信頼できるようになって尊重ようになる

そのためには、価値観において
自己発見・認識→自己開示・自己表現→他者受容→自己肯定感→自己効力感
のステップが重要



How to play 【A】 個人の価値観の発見・共有



How to playはこちらから

- 1、カードをシャッフルして7枚ずつ配ってください。
- 2、残りのカードを真ん中に置いてください。
- 3、カードの山から1枚引き、代わりに1枚捨て、常に7枚持っているようにしてください。新しいカードが重要で自分の価値観と一致しているか決めます。頭で考えるのではなく、心に導かれてください（直感）新しいカードを引くたびに、一番重要でないものを手放します。カードは残りの山からでも、他社が手放したものからでも引けます。全てのカードが山から引かれ、最も重要な価値観を表すカード7枚になるまで続けてください。
- 4、テーブルに残ったカードを全て脇に片付けます。カードはまだ見せないでください。

How to play 【A】 個人の価値観の発見・共有



- 5、手元の価値観カードを全員でシェアしてください（自己開示・自己表現）
順番にカードをオープンしながら発表してください。
なぜ、そのカードを残したのか説明してください。
カードの配置、話す順番も工夫してください。
- 6、聴き手は、発表が終わったら深掘りする質問を投げかけてください。
選んだカード（言葉）の解釈、価値観に基づく行動、価値観につながる体験を聞いてみます。
そして、一番大事な価値観を聞いてみます。
すでに持っている価値観か、欲している価値観かを聞いてみます。
- 7、お互いの価値観を受けとめ合います。（他者受容）

How to play 【B】 チームの価値観の創造



- 1、選んだカードを中心に自分たちのチームの価値観を3～5つあげてください。
言葉の解釈・意味まで考えてください。
カードにない言葉をあげても構いません。
2つ、3つの言葉をつなげてOKです。
- 2、選んだ言葉を3～5つ紙に書いてください。
わたしたちのコアバリュー（価値観）は
 - ・ ○○○○ ： ○○○○○○○○
 - ・ ○○○○ ： ○○○○○○○○
 - ・ ○○○○ ： ○○○○○○○○
- 3、各チームとシェアしましょう。

ひとりひとりがワクワク！可能性にチャレンジする世の中に！

ひとりひとりが未来や可能性に胸ときめかせ、ワクワクしながら活動することを、私たちは「ワクワク」と呼んでおります。

このワクワクの連続は生きがいや働きがいにつながり、人生における充足感、幸福感にもつながる、とても大切な感情といえます。

ワクワクには2つの意味合いが込められております。1つ目はワクワク働くという意味と、2つ目は、「Work」には「作品」という意味があり、私たちは自分を主役とした人生という作品をつくっていると考えております。そのため、ワクワクする人生を送るという意味を含めております。

ワクワクする人を1人でも多く増やしていくために、ワクワクする仲間と共に活動しております。

ワクワクを生み出すには、個人個人の気持ちの持ち方だけではなく、環境や場づくりが大切になります。

ひとりひとりのやる気と挑戦を引き出す場を社会に増やし、可能性に溢れた世の中を目指しております。

ひとりひとりがワクワク！ 可能性にチャレンジする世の中に！

Service

サービス内容



Consulting
コンサルティング



Training
研修



Personnel Assessment
評価制度



Subsidy
補助金



Workshop
ワークショップ



Engagement Card
エンゲージメントカード